

広報 **ながはま** 12月号



長浜の風物詩「肱川あらし」

海と川が織りなす

壮大な自然のドラマ

肱川あらし

四国路の秋が深まり、肱川沿いの山なみが紅葉しはじめると、わが町の開閉橋にはまるで真綿をちぎって投げつけるようなげんげしい「肱川あらし」が、ゴォゴォとうなりをたてて、橋を渡る通学生や通勤者を泣かせる冬が訪れる。上流の大洲盆地に発生した霧や雲海が伊予灘へぬける一本道。両岸の山にせかれ、冷たい河の水と海水の温度差のトラブルで、風速二十㊚もの風をともなつて、ウエットな大洲の霧もここではドライな「あらし」となる。

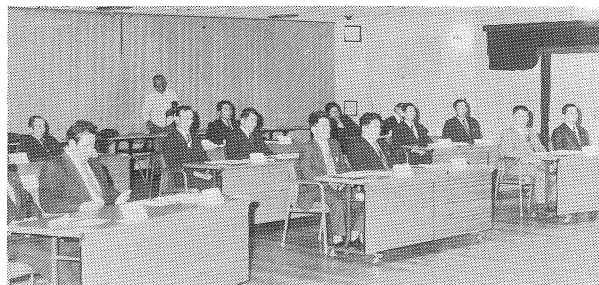
のぼる朝の光がスポットをあてるようにデルタ地帯の家なみに光のシマを描いて流れる偉大な自然のドラマである。

「あらしの出る日は天気が悪エ……」と急傾斜地の段畑へミカン採りの農民たちが登ってくる。農民には苦しい「あらし」だが、町にとっては全国的に有名になった観光資源でもある。

この「あらし」は、十月末から十二月なかばごろまで吹き荒れる。「あらし」発生の原因は、大洲盆地と伊予灘との間の夜間の温度差により吹く、いわゆる陸風の一環で特殊な地形がこれを増強している。気圧傾度がゆるやかな安定した天気であれば必ず発生する。

おだやかな晴れた日の日没後一、二時間後、白滝付近から河口へむかって吹きはじめの強風で、河口に近づくに従って風速を増し、翌日の正午前までつづく。北西の微風がある日は弱いから発生しない。

第3回定例議会



議 会

第3回定例会

長浜町議会第三回定例会が、十月二十七日から二十八日までの二日間の会期で開かれました。

今回上程され審議されたのは、一般会計補正予算、住宅新築資金等貸付条例の一部改正案、海面汚染による損害賠償請求事件に関する和解についてなど町提出の議案八件と、議提一件、議会からの報告案件一件、議案はいずれも原案通り可決、報告案件は受理採択されました。

また、議案審議の前に一般質問が行なわれました。可決されたこと、受理採択されたこと、一般質問のおもなものは次の通り。

青島漁港の船台 施設費など

一 般 会 計

今年度一般会計に今回、一億六千八百一十一万三千円が補正されました。これにともない、当会計予算総額は三十四億六千七百七十二万二千円となりました。

今回補正された予算のおもな使みちは次の通り。

総務費 公判弁護士報酬費として六十万円。大和橋改良工事に伴うケーブル移転費百五十六万円。本庁舎ほか各施設の補修に要する経費七十二万円。文化振興財団への出損金四十四万円。住民登録書き替え事務等の賃金と印かん登録証の購入費七十二万八千円。

百八十三万二千円。青島漁港へ設置する船台施設の工事請負費など。

土工費 街路灯の修繕料。白滝公園無料休憩所の工事請負費。

土木費 前奥地区の下水排水施設の調査測量費。大平線ほかの路面補修工費。大平線の路側欠損に誘発され地すべりを起こした山側の復旧改良経費。沖浦く大洲線改良ほかの負担金五百万円。惣瀬川の復旧費。長浜港改修・局部改良高潮対策等県営工事負担金三千五百七十万七千円。櫛生河原地区下水路改良費。仁久住宅の給水施設の補修費。

消防費 出海地区へ配備する小型動力ポンプ積載車の購入費百五十三万円。

教育費 白滝青年団全国青年大会演劇出演補助四十万円。町民運動場整備および事務所の内装費など百三十五万円。

民生費 老人ホームと地域住民との交流事業経費四十三万二千円。同対支部補助金百七十八万七千円。

衛生費 公衆浴場松ノ湯のろ過機改善にともなう助成金二十一万円。水道事業会計への貸付金と簡易水道特別会計への繰出金あわせて一千九百四万円。

農林水産業費 市町村農業機械効率利用安全対策事業および集落農業計画生産推進事業など各種振興事業に三百九十九万九千円。出海農道ほか防災修復費百三十万円。土地改良区への事業運営補助金四十四万九千円。出海地区と豊茂地区の一部の国土調査の集成図作成費百七十八万円。うんしゅうみかん園転換促進事業の補助金二千三百四十六万八千円。林業振興のための間伐促進総合対策事業の補助金二

住宅新築資金等貸付条例の一部改正 生活環境等の安定向上が阻害されている地域において、新築もしくはは改修または住宅の用に供する土地の取得に必要な資金の貸付けを行ない、当該地区の居住環境の整備改善を図り、公共の福祉に寄与することを目的に設置されている住宅資金の貸付限度額が、住宅改修資金の二百七十万円が三百万円に、宅地取得資金の三百万円が四百五十万円にそれぞれ改正されました。

大谷口荷さばき施設及び今坊集会所の請負契約を承認 今坊の大谷口へ建設する大谷口荷さばき施設及び今坊集会所の建設工事は、四千八百九万円が矢野工務店と請負契約を結ぶことが承認されました。

海面汚染による損害賠償請求事件に関する和解 昭和四十七年から係争中の海面汚染による損害賠償請求事件について、松山地方裁判所の和解勧告があり、七条項からなる和解案が可決されました。

陳情書を受理採択 愛媛県農村労働組合執行委員長玉川陸郎氏から、町議会議員各位あてに提出されていた「公共事業

基本構想は時期をみて提案を 長浜町総合開発

城戸岡議員：開発に関連して、現在の長浜町の位置づけをどのよう

に認識しているか。また、第一

における設計労務単価の適正化と建設労働者の賃金引上げ建設業退職金制度の完全実施に関する件」の陳情文書は、受理採択され、ただちに町理事者に送付して、その主旨に沿うよう、善処を求めることになりました。

そのほか 国民健康保険直営診療所特別会計は青島診療所の需用費百一萬三千円。

▽水道事業特別会計は、電力料金の値上がりによる不足分二百八十八万円と、トリハロメタン等発ガン物質の検査費用十八万円。大和橋改良にともなう配水管移設工事の不足分、県道沖浦く大洲線の道路改良工事による配水管の移設経費などあわせて三百八十二万五千円。

▽住宅新築資金等貸付事業特別会計は、新築三件、改修一件、用地取得一件あわせて十四件となり、二千三百七十八万円を補正。

一般質問 今回の議会では、城戸岡政雄議員、山本薫議員、西宮正幸議員、日高照友議員、小川儀三郎議員の五氏が十一件の一般質問を行ないました。

簡易水道事業特別会計 今年度簡易水道事業特別会計は百八十七万七千円を減額し、予算総額は六百三十三万八千円となりました。今回補正されたおもなものは次の通り。

叶松地区の共同給水施設止水堤補強工事および水質検査委託料二十万円。奥地区の共同給水施設工事費が県審査の結果、四百八十六万八千円減額。出海、櫛生簡易水道調査委託料などあわせて二百六十八万円。

一 般 質 問

今回の議会では、城戸岡政雄議員、山本薫議員、西宮正幸議員、日高照友議員、小川儀三郎議員の五氏が十一件の一般質問を行ないました。

基本構想は時期をみて提案を

長浜町総合開発

城戸岡議員：開発に関連して、現在の長浜町の位置づけをどのよう

に認識しているか。また、第一

議会・一般質問

次産業をとりまく環境が厳しくなっているが、これらの将来の見通しについてどのように考えているか。

次に、振興計画基本構想が決議されて以来、先進地視察なども行なってきたが、前進する気配もない。今後どのような取り組みをしていくのか。

長浜町は地理的にも恵まれておらず、企業の誘致にもあまり適しているとはいえないが、このような状況下で進出してくれる企業があるのか。開発促進について各種団体から陳情がだされているが、この問題について具体的にはどのようにとらえ、また、こういう団体による組織ができた場合、どのように対応していくのか。

この基本構想は議会などに提案して方向づけをされる考えはあるか。その時期はいつごろになるのか。

二宮町長：本町の産業はますます低迷を続けており、大きく発展する要素は何一つ考えられない。現状では町政の発展や町民所得の増大などは望めないのではないかと考えている。

開発の経過については、過去十数年にわたり町の基本方針として進めてきており、本町が考えているような企業誘致は非常に多く、経済のおちこみ、過疎化現象への対処などを考えるとタイムリミットはきており、議員各位の理解と町民の合意を得て開発を進めていきたい。

進出企業については、安心して受け入れられる公害のない企業を踏まえて基本計画を立案し、誘致のメ

リット、地域の経済に及ぼす活力等の調査を進めて冷静に判断したい。現在誘致の見通しが立っている

訳ではなく、総合エネルギー基地構想を進めており、この方向で進めるということになれば、全力を投入して国、県の理解と協力を得、みなさんとともに企業誘致に取り組みたい。

世論が結集されて推進の原動力になっていただくことになれば、町も一体となってやっていきたい。基本構想のとりまとめについては既に着手しており、時期をみて議会にも提案したい。

裁判による和解成立

埋立による訴訟問題

城戸岡議員：町と一部町民との間における埋立による訴訟問題は、約十年近く争う不幸な事態をまねいて今日にいたっているが、今回裁判所の勧告により本訴訟を終結するようである。この状態について説明されたい。

和解には、裁判と示談による二つの方法があるが、どちらによる和解か。

二宮町長：これは昭和四十五年に着工し、四十七年に竣工した第一期臨海工業用地造成工事において海面が汚濁し、漁場が破壊され、漁獲が減ったとして損害の賠償を求められていたものである。

今回、裁判所から和解条項が示され、その勧告がなされて和解することになった。これは裁判によるものであり、勝った負けたというものでなく、双方円満に裁判上

の和解が成立し、裁判は終わったということである。

第六次港湾整備計画

新長浜港湾建設

城戸岡議員

本町は港町として発展し栄えてきたが、現在は手狭となり、港湾の機能を果たし得なくなってきた。昭和五十三年に長浜新港湾建設推進特別決議がなされているほか、第六次港湾整備計画への組み入れが関係機関の指導、協力により明るい見通しだと聞いているが、内容について説明されたい。

港湾と開発については、貨物の増加を図ってはじめて第六次港湾整備にかかれると思うが、この点の見通しはどうなっているか。

二宮町長：第六次港湾整備計画への組み入れは、西田先生のご協力を得て決定している。予算総額は、約四十三億円であり、第六次港湾整備を進めるためには、埋立による土地造成と企業誘致によって貨物の増加を図ることが絶対に必要不可欠の要件であり、港湾整備と開発はたいへん深い関係がある。開発が進まなければ港の完成はないと考えている。

近隣市町村と歩調をあわせて

伊方原発三号機増設

山本議員：伊方町では原子力三号機の増設の申し入れを決定し、県議会では促進の決議がなされた

が、これを受け入れた議決状況はどうであったのか。

また近隣市町村では大変関心をもち、県の促進決議に呼応して協力体制をとっているところがあるのか、ないのか。長浜町はどのような考えで対処していくのか。

原子力発電に対する安全と防災についてはどのような考えで取り組んでいくのか。

隣接町村に対する電気料金割引制度の拡大と、電源交付金の対象区域の拡大など南予全体の振興に結びつけて、関係市町村と連携をとって運動を展開していく考えがあるか。

二宮町長：伊方町議会では、三号機増設の促進について議案を原案通り決定している。知事の意見聴取においても、近隣市町村は安全性の確認とそれぞれの要望を満たしてもらうことを条件に誘致に賛成であり、本町としても協力するつもりである。

安全性と防災についても強く要請して維持してもらうと共に、国、県の指導のもとに万全を期していきたい。

電源交付金や電気料金の割り引きについても、知事に本町の位置を説明して強く要請してあり、近隣市町村と歩調を合わせて押し進めていきたい。

完成は六十年目を目安に

国道三七八号線の改良

山本議員：国道三七八号線全線

の伊予市から八幡浜市間の改良率、また、本町内の改良率はどのくらいか。

長浜から今坊までは、ほぼ完成に近づいているが、沖浦～出海間の改良は今後どのくらいかかるのか。

本町内の市街地における国道はたいへんむつかしいが、全線開通して長浜町がネックになると大変な事態を引き起こすので、早くから着手していく必要があると思うが、その着手年度はいつごろになるのか。

この国道を改良していく場合、須沢、榎生、出海という漁港区域を通過するが、現道沿いにやっていくのか、それとも漁港の将来整備を考え合わせて作っていくのか。県の構想等がわかっておれば説明していただきたい。

二宮町長：全線については数字が明確でないが、当町管内では全延長一万六千九百六十メートルのうち約八千六百メートルが年度末には改良済みとなる見込みである。

市街地は五十七年度から着手する見込みであり、当町管内の完成は、臨調がらみで厳しいものがあるが、昭和三十九年度を目安に努力していきたい。

漁港区域については、まだルート上の決定はできておらず、地元とも相談して、将来のことを配慮して決定されるよう要請している。

漁港整備は年次計画で

漁業振興と漁港整備

山本議員：本町にはいろいろな漁業種類があるが、現在の漁業人

議会・一般質問

口、船の隻数、一年間の漁獲高はどのくらいか。

南予地域を中心に養殖漁業が発達しているが、海の荒い伊予灘沿岸では不可能であるといわれており、海藻類や魚貝類の養殖も研究して、漁業の安定策を行政の中で考えてゆくべきだと思いが、どのような考えをもっているか。

最近、機械漁業によって、たて網漁業等が圧迫されている。漁業の安定化を図って行くためには、魚礁設置によって魚の量を増やしていくべきだと考えるが、今後、大規模の魚礁設置を計画的に進めていく考えがあるか。

現在、本町には今坊、長浜、沖浦、櫛生、出海、青島の漁港があるが、これらの整備計画について説明いただきたい。

また、旧長浜町に新しく漁港を整備していく考えはあるか。

二宮町長：漁業経営態の総数は約二百七十三態、漁業人口約千人、漁船の隻数は三百二十二隻である。漁獲高は昭和五十五年間で、約九百八十一トン、金額にして約六億四千万円である。

養殖については、本町の条件に適した稚魚、稚貝の自然放流が適当であろうと思う。今年度もマダイン、クルマエビなど放流しており、今後も継続しながら実施してゆきたい。

大型魚礁の早期設置については、県に要請しており、沿岸漁業構造改善事業を漁協と相談の上、検討していきたい。

漁港整備については、町行政の重要課題の一つとして年次計画に

基づき整備促進を図っており、緊急度の高い、喜多、沖浦、出海、櫛生を第七次漁港整備計画として国、県へ要望している。

旧長浜町に新しく漁港を整備していくことは、新長浜港建設の中に入れて考え、計画立案の際に漁協と協議の上、考慮してゆきたい。

過疎対策事業を推進して

大型スーパー進出対策

西宮議員：近年における長浜町の購買力は減退して、小売商業は厳しい状況におかれており、来春には「愛媛いずみ」が進出することが決定している。このスーパー対策に憂慮しているが、将来の商業についてどのような行政指導と対策を考えているのか。

二宮町長：商業の発展に最も重要なことは消費人口の問題であり、人口の老齢化が進んでいるため、過疎対策事業を推進して、人口の定着増加を図り、絶対量を確保していかなければならないと考えている。

大型店の進出に対しては、商店街と各個店の近代化が必要であり、そのための対策事業を計画的に可能な限り実施しなければならぬと思っている。

地域ぐるみの福祉を

行政改革と福祉問題

西宮議員：国において行政改革が大きくとり上げられ、検討されているが、これは地方自治体にも

要求され、このことが福祉の分野へいかに影響を及ぼすのか。予算が削られて住民の負担が増加し、町の福祉行政が後退するのではないかと心配しているが、この点についてどのように考えているのか。

上水道計画を専門家に依頼

上水道にこり水対策

日高議員：最近、本町の上水道はにこり水がでて困るといふことをよく聞く。これは本町の上水道が古くなったのではないかと、肱川の汚染が原因ではないかといわれているが、この点についてどのような見解をもっているか。

古い水道管はどのように配管されているのか。それを取り替える計画があるか。

二宮町長：赤水が発生する原因は、既設の配水管にたいへん古いものがあり内部が酸化していること、また、最近重車が増え、その通過によって衝撃が加わり、継ぎ手が破損して終末の方に赤水が集まってくることで、さらには個

人がそれぞれ分岐して引き込んでいる管の内部が腐食していることが考えられ、古い鋼管については順次改良しているが、今年度約二千斤を交換している。なお、来年度も延長にして二千斤取り替える予定である。

関係機関が連携を保って

青少年の非行問題

日高議員：青少年の非行問題は、多くの組織、多くの場できり上げられ対策について検討されているが、最近低年齢化の傾向にあり、長浜町においても非行を根絶するための努力が必要だと思いが、このことについて今日までどのように取り組んできたか。また、今後の対策についてどのように考えているか。

日田教育長：本町においても各種の関係団体を始めとして、家庭、学校、公民館など町民総参加による取り組みの中で、健全育成に伴う非行化防止を進めている。学校では、豊かな人間性を育てる学校教育の充実を目標として、地域に根ざした総意ある学校づくりとゆとりある充実した教育課程の編成と実践により一人一人を生かす児

童、生徒指導に努めている。社会教育については、各公民館の運営を中心にして、各種社会教育団体の日常活動を通じて、生涯教育の視点にたった取り組みをしている。

今、説明会を開くつもりはない

原発に関する危険性の説明会

小川議員：国内的にも世界的にも原子力発電所の危険性に対する不安感が強まってきているが、伊方の三号機増設について、先日報が二市六町の首長と議長を招集して意見交換をされたが、出席してただけの発言をされたのか、その内容を聞かせていただきたい。昨年の議会でも質問したように、原発に関する教育のための講演会とか説明会を今年中に開催していただきたい。

二宮町長：伊方三号炉の建設について、近隣市町村の首長並びに議長に対してそれぞれ諮問があったが、内容については山本議員にお答えした通りである。

原発の危険性についての説明会を開催するつもりは現在のところはない。

老人・身障者を火災から守ろう

秋季全国火災予防運動 11月26日～12月2日

年末から年始にかけて、例年空気が乾燥し強風の吹く日が多く、これからは寒い季節を迎えますので、火気の使用がひんぱんになります。いったん火災が発生すると皆さんの生命や財産を奪います。特に今年は国際障害者年です。体の不自由な方、寝たきり独居老人の皆さんは、一般の人と比べ判断力、行動力に欠けるため、火災が発生した場合、状況に応じた的確な行動をすることが困難です。体の不自由な方や老人を、家族や近所の皆さんで守ってあげたいものです。

ご存じですか

「山焼きなどを行なう場合は役場

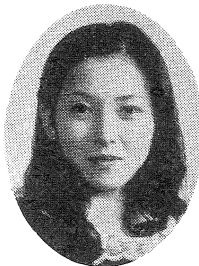
町民登壇

日本人の食生活が西欧化したため病気が

多くなり、がん、脳卒中、心臓病の三大成人病で死亡する人が年々増えてきたといわれますが、それは違うと思います。

戦後、わが国では、たんぱく質不足、脂肪不足による改善を進めてきました。その結果、主食である米は減り、炭水化物、脂肪、たんぱく質のパランスも良く、栄養面では望ましい成果を上げていると見られますが、実際データによると米の消費量は減っているものと、夕食では九六パー

米食で脂肪をおさえ 日本人型食生活に定着の努力を



中見由香里 (20歳) 今坊・栄養士

るようになり、コレステロールの問題もかなり深刻なようです。しかし、米国と比べると日本の脂肪摂取は二分の一に満たないほどで、比べものになら

へ届出

森林等を伐採して跡地に植林をするための山焼き、あるいは集め焼きなどをする場合は、必ず役場へ「火入れ許可申請」をして許可を受けてから行なわなければいけません。この場合、異状乾燥注意報発令中、強風のとき、このほか火災になる危険性のあるときは「火入れ」をしてはいけません。「火災とまぎらわしい行為は消防署へ」

- 次に掲げる行為をしようとする時は、あらかじめその旨を消防署長に届け出なければなりません。
- (1) 火災とまぎらわしい煙または火災を発生させるおそれのある行為。
- (2) 花火(がん具用煙火を除く)の打上げ、または仕掛けをする場合。
- (3) 劇場以外において演劇、映画、

その他催物を開催するとき。

郵便局だより

「年賀状は12月20日までに」「小包は12月15日までに」「郵便番号は正確に、あて名は正しく番地まで」

今年も年賀ハガキの取扱いの時期となりました。皆さんの大切な郵便物を保護し、正確に早く配達するためにご協力をお願いします。

- 二家庭には郵便受箱を
- 郵便受箱がないと配達にたいへん困ります。戸のすき間や玄関先へ配達すると紛失することもありますので、郵便物を保護するためにも郵便受箱をお付けください。
- 郵便受箱には、家族全員の名前をはっきりと
- 家族名の記載がなかったり、薄

れて見えにくいと誤配達や配達できなかつたりすることがありますので、同居の方も含めて全員の名前を書いてください。

あて名はくわしく正確にあて名は町名、番地までハッキリと書きましょう。

正しいあて名の書き方

★同居表示地域の場合は街区符号と住居番号まで

(例)〇〇市〇〇二丁目三番二〇号

★その他の地域は番地まで(字名も忘れずに)

(例)〇〇市〇〇町一三番地

★団地、アパートの場合は棟番号、住宅番号、室番号まで

(例)〇〇市〇〇町一三番地〇〇

★同居室またはご家族あての場合

は肩書きまで

(例)〇〇市〇〇町一三番地〇〇△△様方

ないのです。西欧化したとはいえ、どの家庭でも古い食習慣が残っているものです。それはお米を食べることです。これが脂肪を押さえる原因となっているのです。結果的には、ほど良い状態につながったわけなのです。国民栄養調査によると、日本人の栄養水準はまずまずとされています。これは平均的数値であり、上下の差は多少の問題もありますが、これから見ても、今の食生活からくる成人病の警告は間違いであり、私はむしろ、この食生活により病気が減ってきていると確信し、今日の日本人型食生活に定着の努力をしていきたいと思えます。

国鉄 踏切事故防止

知人、友人、親類やお得意先へお宅の正確な住所を知らせておきましょう。

例年、寒くなりますと踏切事故が多くなります。冬期は自動車の窓を締め、外部から隔離されるので、踏切での安全確認が悪くなるためです。

事故を起こさないため、次の踏切安全通行のルールをしっかり守ってください。

- 踏切の手前で一時停止し、左右の安全を確認すること。
- 警報機が鳴り出したら、絶対に踏切内に入らないこと。
- 踏切内での、落輪、エンストをしないよう、自動車の点検、運転取り扱い面で十分注意すること。
- 踏切内で、自動車等が立往生したときは、まず列車を止める手配をすること。

ハンターのみなさんへ 発砲にご注意を

ことしも狩猟解禁のシーズンとなりました。ハンターのみなさんは腕の見せどころですが、鉄道線路沿いや人家近くでの発砲はしないようにしてください。鉄道線路の近くには必ず信号通信用の電線がとおっています。これに散弾が命中すると電線が傷つき、信号機が働かなくなったり、通信ができず進行中の列車が止まり乗客に迷惑をかけることとなります。

コミュニティ広場・私の赤ちゃん

リーダーの役割

地域の住民団体が、コミュニティ活動の中心的な役割をはたすためには、活動のない手としての各団体のリーダーの存在は極めて重要です。

また、個々の団体間や行政との連絡調整などを含めて、コミュニティ活動が常に自発性に根ざした展開を可能にするようにすることもリーダーの役割です。このようにリーダーは二面性をもっていると言えます。

したがって、リーダーは地域の事情に明るく、みんなのために正しい考えのもとに行動することが必要です。

リーダーはコミュニティ活動の推進力となって、常に住民の意志を吸い上げながら、協力し合いコミュニティづくりのために努力をおしまないことが大切でしょう。

リーダーというと、なにか特別な存在と思うかもしれませんが、しかし、通行中に近所の子供が危険な遊びをしていたら注意をしたくなるものです。お年寄りが重い荷物を持っていたら助けてあげようとするのが人情でしょう。見知らぬ人に道をきかれたら、自分の知っている限り教えてあげようと思えます。

人間の心のどこかには必ず相手を尊重し、理解する為の行動を伴った感情が動くものです。

このように、人間として大切な気持ちを持っている人や、また盆栽、菊づくり、料理、手芸、体育関係などの趣味特技を生かして皆

といっしょに楽しみつつ教えようとする気持ちがある人であれば、だれでもリーダーになれます。

リーダーは、常に相手の立場になつて考えたり、よく話をきいてあげればよいわけです。

あとは、現実問題にぶつかりながら考えたり、多くの人びとの意見を聴いたり、あるいは自分で学習し、経験を積みながら向上していくものです。

一人ひとりが

リーダーの心に

地域社会においては、多数のこ



ミュンティリーダーという人達が活動しています。

たとえば、自治会長等を始めとして、各種の地域団体の役員、行政から委嘱されている委員等の人びとです。

これらの人びとは、団体の役員や委員に推薦され、責任を担いながら活動している点からも、リーダーの資格を十分備えているといえます。また、ばらばらな個人を組織内の一員としてまとめ、自覚と責任の大切さを肌で感じつつ組織活動を推進している面からも同様のことがいえます。したがって、こうした人びとは

計画づくりや実践活動には豊富な経験を積み、識見を蓄えていますので、コミュニティづくりの牽引力となつて指導力を発揮することが多いでしょう。

コミュニティは、住民の一人ひとりが生活の場で、自由な発想と行動の中から自然に醸成されるのが理想ですが、動機づけとなる情報を絶えず提供し、活動の触発作用を起こすリーダーの存在もまた重要です。

したがって、地域の諸活動を通じてコミュニティの推進力となる新しいリーダーを育てることも大事な課題です。

和合の気持ちで皆様と



コミュニティリーダー
木之本 安正
沖浦 (39歳)

今回、新しくコミュニティリーダーを引き受けることになりました。何分にも初経験であり、わからない事が数多く、先輩諸氏のご意見、体験談など伺いながら二ヶ月間この任務を全うしたく思います。

沖浦瑞龍寺の任職です。お観音様とおし、お参り下さる信者の皆さんと笑顔で接するよう心掛けより親しく、何よりも和合の気持ちで檀徒の皆様と平日頃話し合えるよう心掛け、任職とおしてコミュニティ活動を実践して行きたいと考えています。今後共、ご指導宜敷くお願い申し上げます。

私の赤ちゃん

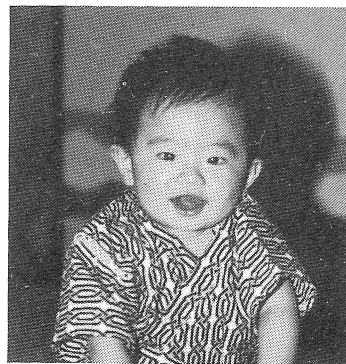
17



★赤ちゃんが生まれた時のご主人の第一声は：何もうわなないでただニコニコしているだけでした。

★名前は何のようないわれでつけましたか：本人にとつてよこびの多い日々であるように、また、人にもよるよこびを与える人間になつて欲しいと慶一とつけました。

★出産



矢野 慶一 くん
(昭和55年 8月21日生まれ)

★初めて

のときのエピソードは：分婉室に入ったというのに、主人はまわりまわり主人が満潮はまだ早いと、母が電話をするまで仕事をしており、あわててかけつけました。

★いまだな仕草をしますか：ヨイドンをしたり、物をひっくりかえしたりするとおこられると思つてか、自分で先に「めんめ」といいます。頭を下げて「ンチャ」といいます。

★ほんとうは男の子がほしかったのですか、それとも女の子：絶対男の子と家族みんなが決め

ており、女の子の名前は一つも考えていませんでした。

★ご主人の子ばんのうぶりを紹介してください：帰ってくる「ケイ」はと探して抱きあげキスをします。食事や風呂もいっしよで、寝るときもキスをして、手をにぎつて寝るしまつです。

★どんな子供に育てたいですか：第一に元氣であること、そしてやさしく勇氣のある子に育つてほしいと思います。

★あなた流の育児の仕方についてやさしさ、勇氣を身につけるよう自分で行動してみせることです。

★つぎの赤ちゃんの計画は：最近二男が生まれ、次は二年くらい後になつていきます。

★ご主人のパパになつた弁：父親という責任において何ごとも頑張らねばと思えます。

パパ：矢野晃さん 三〇歳
ママ：矢野幸子さん 二十六歳
(黒田)

心身障害者見舞金の申請手続きを

身体障害者手帳あるいは療育手帳の交付を受けて、十二月一日現在長浜町に住んでおり、住民登録をしている方には十二月に見舞金が支給されます。

〔支給額〕

- 身体障害者手帳
 - ・一級と二級の方…五千円
 - ・三級と四級の方…四千元
 - ・五級と六級の方…三千元
- 療育手帳
 - ・Aの方…五千円
 - ・Bの方…四千元

〔申請手続〕

この見舞金を受けるには、定め

られた様式で申請手続きをしなければならぬことになっています。詳しくは役場住民課でおたずねください。

在日外国人も加入できます

国民年金

これまで外国人から強い要望のありました国民年金への加入が、わが国の難民条約等への加入に伴い、外国人にも日本人と同様に国民年金への加入の道が開かれました。加入条件は、日本国民と全く同じで、来年一月から加入手続きが始められることになっています。国内に住んでいる二十歳から六十歳未満の人で、農林漁業、商工

業、サービス業など自営をしている人やその家族の人で、厚生年金や共済組合などの被用者年金制度に加入していないときは、必ず国民年金に加入しなければなりません。また、サラリーマンの奥さんなどは、希望により任意加入することができます。詳しいことは、役場住民課年金係にお問い合わせください。



猫エネルギに願かけよう

換気をするようにしましょう。また、暖房器具だけでなく、喫煙する人が同席している場合も室内の空気が汚れます。粘膜の弱い人は眼や鼻、のどが痛くなったり咳が出たりします。喫煙している本人は、案外気がならないのですが、こう

換気ややけどに注意

暖房器具は正しい使い方

いう場合も換気に注意しましょう。さて、冬は暖房器具によるやけども増えてきます。やけどをしてすぐの場合は、とにかく冷やすことです。流水などで痛みがなくなるまで冷やします。表皮がはがれている場合は、勝手に薬などをぬらず、医師にみてもらいましょう。



一時間に一回は

(保健婦・原間)

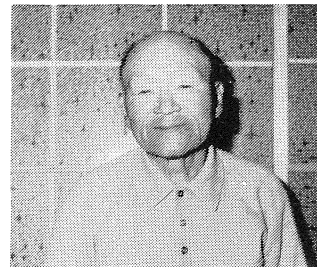
へるすあい(ヘルスアイ)とは「健康の目」



川田時衛

下須戒・82歳

豊年おどり



私は小さい時から農業でたいへん苦労をして育ちました。豊年おどりを創作したのは大正十一年、二十一歳の時でした。農作業はとてつらく、何か娯楽になるものはないかといういろいろ考えました。そこで思いついたのが、田の植付けから収穫をして精米にし、出荷するまでの風景です。農機具の動きを人間に置き替えたら面白い表現になるのではなからうか。それに踊りには、囃子や音頭がつきものです。囃子には太鼓、三味線を取り入れ、歌は各地のさまざまに盆踊りや芝居、民謡といういろいろと考えてみました。私が若い時作曲した「新磯節」が豊年おどりに一番調子が合うことがわかりました。そこで踊りを十一景にまとめ、新磯節にのせた今の豊年おどりができ上がったのです。この豊年おどりを完成させるのに三年かかりました。やっと人様に見てもらって、喜んでもらうようになりました。昭和三年、天皇陛下御大典記念に長浜の舞台で披露したところ、たいへんな評判となり、あの時の様子は今でも

私の息子が二代目を継いでくれました。これで私も安心です。まだまだ未熟ですが、必ず成長してくれるでしょう。私は「あ、面白かった」「また見よう」と思っていただけで結構です。このために私は長年歌い踊ってきたのです。これからも、息子が私の意志をついでくれるでしょう。皆さん、豊年おどりをよろしく育ててください。

昔のぐん具づくり チビツ子広場

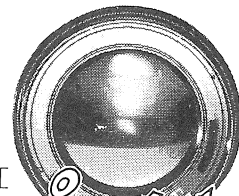


十一月三日、長高体育館で生活文化祭の行事の一環として、チビツ子広場を開催。これは、VYS会員たちが参加して、子供たちに昔のぐん具づくりや創造性を伸ばす目的で開いたもので、父兄や子供あわせて約八十人が参加して、タコやゲタなどをつくった。

庭の拡張完成を祝って

～豊茂保育所～

十月二十六日、豊茂保育所では遊び場の拡張工事をしてきたが、このほど完成。二宮町長や地元議員を招いて、子供たちとともにモチまきをして祝った。ブラコンコや鉄棒なども新しく塗り替えて、広くなった庭ではしやぎまわっていた。面積はおよそ二百二十平方メートル。



おばあちゃんの長寿を祝って

～趣味の作品合同展～

十月二十四日、二十五日の両日、体育館において、長浜の中村寿、さんの長寿を祝って趣味の作品合同展を開催。これは娘さんや友達を中心となって、おばあちゃんの描いた絵や人形、陶器などを展示した。百人の人間が観賞した。



双子のガーベラ ～老人ホーム白山園～

養護老人ホームの下岡宇一さん宅が、日頃から丹精こめて育てたガーベラに双子が誕生して、ホーム内でホットな話題になっている。これは突然変異で二つの花弁がついたもので、今年の四月頃購入したものが、今回初めて双子として咲いたもの。



町の歴史 ⑤

このたびは、平安時代（七九四年～一九二年）のころの長浜の動きを見よう。

承平四年（九三四年）の冬、海賊喜多郡の不動殺三千余石を掠奪するところがあるが、伊予の掾となつて下つてきた藤原純友が、官を免ぜられたのちも京都に帰らず、そのまま伊予に留まり、日振島に本拠を定めて海賊の首領となつた。不動殺は郡家（役所）の近くにあり、郡家が大洲近辺と考えられるから、三千余名の靛を運ぶために肱川を利用し、長浜海岸に上陸したのである。海音寺潮五郎の歴史小説「海と風と虹」の主人公は藤原純友である。

藤原氏の勢力が衰え、地方が乱れるにつれて武士、僧兵が力を増してきた。豊茂・一宮義道家の古文書に次の項がある。

仁平二年（一一五二年）二月晦日夜、出石寺当社神山と神仏異論に相成り、坊主凡そ百人程つめかけ大戦に相成り、其時喜六（一宮家の先祖）外村方の者一人討死す……。

長浜にも中央の波が押寄せている。源平二氏の台頭、

平氏の全盛、滅亡、源氏にうつる。旭将軍木曾義仲に關連する記録が一宮文書にある。

木曾義仲が平家を追い、旭将軍として伊予の国司に任ぜられたが、元暦元年（一一八四年）一月、源頼朝の弟範頼、義経に追われ、江州粟津で討死した。

当時、義仲の第二婦人であった山吹御前は、下女と京を逃れ、佐礼谷で子を産み死去した。その子「おとわ」を一宮の先祖がつれて帰り、一宮上方道徳の妻となつた。それより筑後を朝日村といったという。現在、豊茂に朝日部落があり、山吹御前を葬つた西前禪寺あたりを粟津という。今後の研究の余地を残している。

建久三年（一一九二年）鎌倉時代がはじまる。
（長浜町文化財保護審議会委員・久保七郎）



豊茂にある神山神社

表彰

第八回生活文化祭

菊町長賞に池田さん、喜多灘小 絵画・書金賞に菊地くんら14人

今年で第八回を迎えた「生活文化祭」は、十一月一日から三日までの三日間、中央公民館で開催されました。

会場には菊花・盆栽・絵画・書・彫刻などが出品展示され、多数の人が観賞しました。

展示物のうち菊花、小・中学生の絵画と書は、次の通り入賞が決まりました。

【個人】町長賞 池田正則
(穂積) ▽教育委員長賞 池田クマヨ (穂積) ▽教育

町内小学校陸上競技大会

ボール投げ：稲垣くんが新記録 走り高とび：石山さん

十月二十日、長浜中学校で昭和五十六年度町内小学校陸上競技大会が開かれ、およそ八十人の児童たちが男女それぞれ六種目に出場して競いあった結果、次の通りの成績となりました。

男子の部 (六十歳走) ①新田喜文(長浜) 9秒1 ②西川芳満(大和) 9秒5 ③浦上哲郎(出海) 9秒8 (百歳走) ①畑中秀之(出海) 14秒5 ②二宮和義(長浜) 15秒1 ③本田大三(大和) 15秒4 (六十歳ハードル) ①稲垣享(長浜) 10

長賞 伊藤要私(今坊) ▽中央公民館長賞 大石包(豊茂)

▽佳作 水本弘(豊茂) 伊藤ヨシ子、東房子(以上今坊) 池田美代子、菊地茂子(以上穂積)

【団体】町長賞 喜多灘小学校 ▽教育委員長賞 長浜小学校 ▽中央公民館長賞 長浜中学校 ▽連合婦人会長賞 白滝小学校

【金賞】小学生 菊地文隆 (豊) 門田勝(長二) 近藤礼香(長三) 下坂久美(長四) 村上智弘(長五) 中川和美(長六) ▽中学生 遠香尚史(長一) 松本サカエ(長二) 山本美帆(長三)

【銀賞】小学生 菊地慎二(長一) 下村香織(長二) 桑野千恵(長三) 谷本泰美(長四) 叶本典子(長五)

秒0 ②金岡恵一(出海) 10秒7 ③井上勝仁(喜多灘) 10秒9 (走り高とび) ①畑中秀之(出海) 4尺34 ②岩田勝洋

(喜多灘) 3尺85 ③谷本勝司(長浜) 3尺82 (走り高とび) ①金岡恵一(出海) 1尺30 ②山下正明(長浜) 1尺28 ③渡辺博文(大和) 1尺25 (ボール投げ) ①稲垣享(長浜) 67尺1 ②渡辺裕文(大和) 59尺80 ③山本浩幸(樺生) 49尺67 (百歳リレー) ①長浜小・1分0秒 ②出海・1分2秒6 ③喜多灘・1分3秒2

女子の部 (六十歳走) ①松岡昌子(柴) 9秒5 ②水口由美子(大和) 9秒7 ③西岡純子(喜多灘)

仲尾幸子(喜六) ▽中学生 河澄祐介(出一) 峰岡正(長浜) 渡辺千恵美(長浜三)

【銅賞】小学生 叶本征士(白一) 中村勇(出二) 岡芽久美(白三) 河内和恵(大四) 丸田弘美(戒五) 鈴木美保(長六) ▽中学生 久保朋美(長一) 中川昭夫(長二) 石山由香(出三)

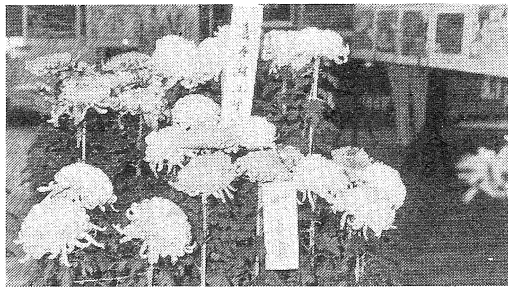
【金賞】小学生 井上勝仁 (喜四) 友石恵美(長五) 熊野美幸(長六) ▽中学生 宮本正幸(長一) 笹本真樹(長二)

【銀賞】小学生 楠本純子(大一) 石本卓志(長二) 森川多美子(白三) 大津宝文(大四) 菊地亥辰(長五) 宇佐真一(長六) ▽中学生 石岡博文(長一) 米田千春(出二) 上崎京子(長三)

【銅賞】小学生 谷浦アヤ子(大二) 坂本佳史(出三) 沖永富士エ

9秒8 (百歳走) ①松岡昌代(柴) 15秒1 ②中野光代(大和) 15秒4 ③藤岡緑(長浜) 15秒7 (六十歳ハードル) ①仲尾幸子(喜多灘) 11秒0 ②中野光代(大和) 11秒1 ③石山鈴美(出海) 11秒2 (走り幅とび) ①友石恵美(長浜) 3尺70 ②塚井佳子(出海) 3尺54 ③宮田信子(喜多灘) 3尺54 (走り高とび) ①石山鈴美(出海) 1尺35 ②水口由美子(大和) 1尺20 ③井上直美(長浜) 1尺20 (ボール投げ) ①後藤えり子(喜多灘) 46尺10 ②河井美智子(出海) 43尺57 ③西宮知津枝(柴) 42尺82 (四百歳リレー) ①喜多灘・1分2秒8 ②長浜・1分3秒2 ③出海・1分5秒2

(長四) 竹内千代子(戒五) 児玉京子(白六) ▽中学生 久保友美(長一) 山木修(長二) 水本千夏(長三)



町長賞に輝いた喜多灘小の作品

白石さんの乳牛がチャンピオン

第五回乳牛共進会

町内で飼育管理されている乳牛および肉牛の改良、飼育管理状況を競い、長浜町における飼育管理技術の向上と改良増殖の方向を定め、生産意欲を高めることを目的に、第五回乳牛共進会が十一月六日、白滝の交通公園で開催されました。

参加した二十三頭の中から、グランドチャンピオンに白滝の白石五郎さんの乳牛が選ばれました。入賞者は次の通り。

総合 (グランドチャンピオン) 白石五郎
1部 生後六ヵ月〜十二ヵ月ま

での未經産牛：(優等) 村橋敬(穂積) (一等) 上満武(柴) 石堂勝重(戒川) 菊岡古茂(豊茂) 岩井熊男(柴) 平田貞友(白滝)

2部 生後十二ヵ月以上の未經産牛：(優等) 岩井熊男(柴) (一等) 渡辺利邦、佐々木昭(以上柴) (二等) 菊地叶(豊茂) 上満武(柴) 湊正盛(白滝)

3部 生後二十八ヵ月以上の経産牛：(優等) 上満武(柴) (一等) 久保智靖(白滝) (二等) 山本秋広(柴) 平田貞友(白滝) 湊正盛(白滝)

上田さんら五人

第29回県社会福祉大会で

次の方々はそれぞれ社会福祉活動に功労があったことにより、十月二十八日、松山市民会館で開催された社協創立三十周年記念第二十九回県社会福祉大会の席上、白石春樹愛媛県知事、渡部七郎県社協会長、山崎胸一県共同募金会長から表彰されました。

(愛媛県知事表彰)

▽民生児童委員功労者表彰 上田ミツコ(白滝・58歳) ▽社会福祉事業施設従事者表彰 玉井徳美(長浜・50歳) ▽共同募金功労者表彰 井内キヨカ(長浜・70歳)

(愛媛県社会福祉協議会長表彰)

▽民生児童委員表彰 前野久雄(出海・60歳) ▽優良事務従事者表彰 石内義盛(樺生・64歳)

(愛媛県共同募金会長表彰)

▽共同募金功労地区団体表彰 長浜高等学校生徒会

中野貴夫係長

戸籍事務に功績

住民課の中野貴夫係長(四三)は、戸籍事務に多年にわたり功績があったことにより、十一月十二日に伊予市の厚生年金休暇センターで開かれた昭和五十六年度県連合戸籍事務協議会総会の席上、中村時雄同協議会長から表彰されました。

寄付

○故増田モモヨさん代理・青島の増田長之助さん(七三)：電気温水器を老人ホーム白山園へ。
 ○出海保育所母親クラブ(代表・河野さち子さん)：ヤマハ小太鼓(鼓笛用)を出海保育所へ。
 ○須沢八五区の田中晋さん(五五)：須沢字内江丙五二番地のうち二〇四・八九平方メートルを町へ。これは須沢集会所用地にあててもよい。



毎月めくる柱のカレンダーが遂に一枚を残すのみとなった。予期せぬさまざまな出来事を通して1981年はさようならである。▲本年も国の内外を問わず突発事件の多い年であったが、その中で心に明るく残ったのは国際障害者年として障害者の意欲的進出が職場に、スポーツ競技に見られた事である。健康者に劣らない活躍ぶりに精一杯の拍手を贈りたいと思う。特にサリドマイド児であった吉森こずゑさんの努力による成長ぶりには舌を巻く▲しかしこの反面、暗い出来事も多かった。一挙に大金を奪う銀行強盗事件、覚醒剤服用者の街頭殺人事件、また中東でのサグト大統領暗殺、北海道夕張新炭鉱内の悲惨事など暗い年末を思わせる時、明るい日がさしたようなニュースは、福井京大教授が日本初のノーベル化学賞を受賞された事である。続いて文化勲章、文化功労賞受賞者の発表であった。一筋の道をたゆまず歩まれた努力と勝利の勲章である▲わが足下の町も町議の改選があった。かつての婦人議員は姿を消したが、声なき婦人の声もていさされてご健闘を願いたい▲12月を「冬ざれ」などと言っておられないのが果樹農家である。また歳末商戦に全力を注がれる業者も同じであろう。年の瀬音が響いてくるような多忙な師走、何事も手順よく処理して、行く年・来る年の除夜の鐘を心静かにききつつ新春を迎えたいと思う。

円を豊茂公民館へ。
 ○故三好隆子さん代理・伊予郡松前町の白石一郎さん・雨傘ほか(五万円)を老人ホーム白山園へ。
 ○櫛生小学校施設設備充実資金管理委員会(代表・山本薫さん)：シャープ電子複写機を櫛生小学校へ。



結婚



10月のトップは小川陽一・ひとみさんのカップル

お誕生おめでとう!!
 10月届出分(敬称略)

住 所	保 護 者 氏 名	続 柄	児 名
今 坊	矢 間 佳 文	長 女	千 春
出 海	垣 見 芳 彦	長 女	光 恵
沖 浦	細 川 正 邦	長 男	謙 一 郎
沖 浦	松 田 昭 男	長 女	杏 沙
柴 浦	上 満 茂	二 女	佳 乃
長 浜	西 岡 平	長 男	宏 伸
長 浜	西 岡 平	長 男	伸 宏
下 須 戒	比 留 木 修	長 男	和 彦
出 海	堀 田 家 孝	二 男	昌 志
下 須 戒	荒 木 忠 善	二 女	恭 子
櫛 生	有 友 正 博	長 女	博 美
黒 田	矢 野 晃	二 男	慎 誠
今 坊	池 田 忠 幸	二 男	景 子
長 浜	神 崎 利 夫	長 女	景 子

おくやみ
 10月届出分(敬称略)

住 所	氏 名	死 亡 時 年 齢
須 沢	澤 井 福 太 郎	(八〇)
櫛 生	兵 頭 重 忠	(八一)
柴 浦	田 上 金 太 郎	(七九)
長 浜	岩 本 マ サ ヨ	(七八)
大 越	山 本 ハ ル	(八三)
	奥 野 シ ゲ ル	(七九)

お年寄りやからだの不自由な方のために

電電公社では、身体の不自由な方々のために、便利に使っていただける色々な電話機器を開発し、提供するなど電話を通じて明るい社会づくりに参加しています。

寝たきり老人のため、ボタンひとつで緊急連絡できる「あんしん」、耳の聞こえない方のため、骨伝導で声をつたえる「ひびき」、耳の遠い方のために相手の声が大きく聞こえる「めいりょう」、電話のベルを光で知らせる「フラッシュベル」、低い音なら聞こえる方に「シルバーベル」、目の不自由な方に「盲人用ダイヤル」、以上のような便利な機器があります。詳しくは電報電話局でお尋ねください。

伊予長浜電報電話局 電話2-0000番

編集後記

今年もあと一か月。この一年を振り返ってみて内外ともに厳しい一年であったように思います。先日、愛媛新聞社主催による二十一世紀の望ましい郷土愛媛へ向けて、私たちはいま何をなすべきか、「二十一世紀の選択」産業・文化・情報」を基本テーマに「シンポジウムえひめ81」が開かれました。この講演会で深田氏は、日本の社会は明治以来、生産国家体質であると規定し、社会的な社会のしがらみの中で、日本の文化が喪失しており、今後は家庭団らんの中から社会や文化に積極的に接触することを通じて、社会全体の発展をめざそうと結ばれています。私たちが故郷「長浜」の発展を大きい視点から考えてみたいものです。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
 美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

	11月1日現在	前月との比較
人 口	12,868人 (男 6,121人 女 6,747人)	43人減 (15人減 28人減)
世帯数	3,888世帯	4世帯減

